

事業番号	06 03 06	事業改善シート（26年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検	
事業名	福利厚生サービスを活用した商業・サービス業活性化モデル事業				担当課	部局	産業労働部		
						課・室	産業政策課サービス産業振興室		
総合5か年計画	プロジェクト					E-mail	service@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開	1-5 地域の暮らしを支える産業振興 1 活力のある商業・サービス業の振興			実施期間	H25 ~ H26			

1 事業の概要

目指す姿	大型商業施設の進出等による購買機会の多様化や中心市街地の人口減少等により、地域の商店や飲食店等は厳しい状況が続いているなか、それらの商品・サービスを福利厚生サービスとしてパッケージ化し企業に販売することで、県内の商業及びサービス業の活性化を図る。					
現状（予算編成時）	県外大手チェーン店の進出等により、県内の中心市街地等の商店や飲食店等は厳しい状況が続いている。					
県が関与する理由	県関与の必要性あり		【左記の説明、根拠法令等】			
	県民との協働による実施：検討中		本事業は県内初の取組であるため、地域活性化のためのモデル的な取組として県が支援する必要がある。			
事業内容	① 成果目標（H26）					
	・福利厚生サービスの会員数：2,000名					
	② 事業内容 (単位：千円)					
	項目		実施方法	H26事業実績		
				H26 (当初) (決算) H27 (当初)		
福利厚生サービスの構築、販売		委託	加盟店を獲得し福利厚生サービスを構築、会員企業獲得			
			8,878	8,878	-	
			合計	8,878	8,878	0

事業コスト	区分(単位：千円)					成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越					項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		当初予算	-	-	8,878	-			目標	成果	達成状況	
		補正予算										
		合計(A)	0	0	8,878	0			会員数	-	2000	
	Aの財源	一般財源										
		県債										
		国庫支出金										
		その他	0	0	8,878	0						
	決算額(B)			8,878								
概算人件費	職員数(人)			0.20								
	概算人件費(C)	0	0	1,652	0							
概算事業費(B(A)+C)	0	0	10,530	0								

目標に対する成果の状況	会員数の目標を2,000人としていたが、委託期間終了時の12月末時点で314人であった。福利厚生サービスを提供する加盟店との契約に注力したため、サービスを受ける会員の獲得が計画より遅れる結果となった。なお本事業終了後も、事業受託者がサービスを継続中であり会員数は増加している。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 本事業は緊急雇用創出基金の起業型を活用した事業であり、委託契約期間満了をもって終了している。その後、事業受託者が自社の事業として継続実施中である。
--------------------	--